

第19回 西日本国際福祉機器展 福祉用具プラザ北九州主催セミナー 申込み用紙

後援 一般社団法人 こうしゅくゼロ推進協議会

電話:093-522-8721 FAX:093-522-8771

① 11月16日(木)

12:15- 13:45 働きやすい職場づくり

特設会場【200名】



～介護現場への提案(ロボットの活用に関して)～
産業医科大学 産業生態科学研究所 人間工学研究室 准教授 泉 博之

働きやすい職場づくりは、そこで働く人々が持つ特性と職務及び
職場環境とのマッチングが重要です。介護現場の特性および業
務、職場環境を理解し、ミスマッチの是正に向けてご提案します。

①

参加

○/×

② 11月17日(金)

13:00- 15:00 福祉用具の効果的な活用を

特設会場【200名】



～二次障害予防のための動作介助～

生き活きサポートセンターうるば高知 代表 下元 佳子

持ち上げや引きずり介護はやめましょう。現場の介護技術を見直
して、介護される側には心地よく、介護者には腰痛予防になる福
祉用具を上手に活用した介護技術について学びます。

②

参加

○/×

③ 15:00- 16:00 日本の医療と介護の現状とその解決策

特設会場【200名】



松尾清美



山形茂生

～こうしゅくゼロ活動が日本を救う～

一般社団法人 こうしゅくゼロ推進協議会 代表 松尾 清美

同 スーパーアドバイザー 山形 茂生

体が硬く固まった状態を変形とか、拘縮(こうしゅく)とかといいま
す。仕方ないと思いませんか？今の日本でもこれを無くすこと
も、改善することもできるようになってきました。拘縮がなぜ起きる
のかその原因から理解して、拘縮を無くしましょう！

③

参加

○/×

④ 11月18日(土)

13:30- 15:40 =パネルディスカッション=

特設会場【200名】

これからの介護を担う福祉用具・介護ロボットの活用について

コーディネーター／公益財団法人テクノエイド協会 企画部 部長 五島清国

パネリスト／《発題》 横浜市総合リハビリテーションセンター 地域リハビリテーション部 部長 渡邊 慎一

《事例報告》

社会福祉法人野の花会法人本部 リハビリ課 課長 楠元寛之

《事例報告》社会福祉法人三篠会 高齢者総合福祉施設 ひうな荘 リハビリ部 部長 森山由香

《実証施設報告》サポートセンター門司 施設長 中村順子／好日苑大里の郷 施設長 渡辺大祐



五島清国



渡邊慎一

介護現場へロボット技術の普及を促す動きが加速しています。ロ
ボット技術を何のために導入するのか、ロボット機能で利用者に何
を促すのか。活用にはどんな工夫が求められるのか。など活用の
成果が少しずつ見えてきた先進事例をご紹介します。考えていき
ます。

④

参加

○/×

⑤ 14:00- 15:00 30年制度改正に備える！

セミナー会場B【100名】



～ 今、福祉用具事業者が準備しておくべき事 ～

一般社団法人 全国福祉用具専門相談員協会 理事長 岩元文雄

30 年制度改正で福祉用具専門相談員の業務が大きく変わります。
福祉用具貸与・住宅改修の改定ポイントと、9月末にリリースさ
れる「福祉用具サービス計画書の新様式」を紹介し、具体的な記
入例などを示しながら詳しく解説します。

⑤

参加

○/×

参加者名

所属団体

職業

申込み先 FAX:093-522-8771